

付録 2 . 質問票の基本集計

基礎集計

各項目の割合 (%) 最上段の数字は無回答の割合 無記名含む 795 社

<株価について>

問 1 1 . 貴社の現在の株価は妥当な水準に市場で評価されていると思いますか。該当する番号に をして下さい。

	<u>3.3%</u>
(1) 高い (問 1 - 2 へ)	0.5%
(2) 妥当な水準である	23.4%
(3) 低い (問 1 - 2 へ)	72.8%

問 1 - 2 . 上記の問 1 - 1 で (1) または (3) に をされた方は、その理由として該当するものを次の選択肢の中から選び、[] 内にその番号をご記入下さい。複数の場合は重要度の高い順にご記入下さい。

	<u>1番</u>	<u>2番</u>	<u>3番</u>
(1) 企業実態が適正に評価されていない	28.4%	50.6%	72.6%
(2) 業界全体が適正に評価されていない	48.1%	12.7%	3.6%
(3) 株式市場全体が適正に評価されていない	7.0%	18.2%	12.5%
(4) その他 ()	13.8%	17.6%	10.9%
	2.6%	0.9%	0.4%

問 2 1 . 貴社は重要な経営上の決定に際して、株価への影響を重視していますか。該当する番号に をして下さい。

	<u>2.3%</u>
(1) 非常に重視している (問 2 - 2 へ)	13.1%
(2) かなり重視している (問 2 - 2 へ)	59.9%
(3) あまり重視していない	24.2%
(4) まったく重視していない	0.6%

問2 - 2 . 上記の問2 - 1で(1)または(2)に をされた方に、どのような狙いで重視するのかを伺います。次の選択肢の中から該当するものを選び、優先度の高い順に3つまでその番号を〔 〕内にご記入下さい。

	1番	2番	3番
	27.3%	34.6%	53.0%
(1) 増資、新株予約権付社債などの資金調達を有利にするため	5.9%	11.7%	9.4%
(2) 高い株価で企業イメージを良くし、営業活動や人材確保を有利にするため	17.1%	23.8%	13.7%
(3) 低株価による買収の危険性や信用不安に備えるため	4.0%	9.9%	13.8%
(4) 株式交換による他企業の買収・合併を有利にするため	0.9%	2.1%	3.6%
(5) 株主の利益を損なわないようにするため	44.2%	17.5%	5.9%
(6) その他	0.6%	0.4%	0.5%

問3 . 市場による貴社の株価評価には何が強く反映されていると思いますか。次の選択肢の中から該当するものを選び、強いものの順に3つまで、その番号を〔 〕内にご記入下さい。

	1番	2番	3番
	0.9%	6.5%	19.9%
(1) 1株当たり利益	25.0%	30.1%	12.8%
(2) 1株当たり配当	5.7%	11.1%	10.6%
(3) 1株当たり純資産	4.3%	8.4%	12.6%
(4) 配当利回り(1株当たり年配当額/株価)	6.2%	12.2%	13.0%
(5) 成長性	43.4%	17.7%	11.4%
(6) 同業他社の株価	4.8%	8.7%	13.1%
(7) 株主構成	2.9%	2.8%	3.4%
(8) 旧額面との比較意識	0.1%	0.3%	0.4%
(9) その他()	6.8%	2.3%	2.9%

問4 . わが国の株式市場では、時価総額が同じであっても高株価企業ほど優良企業と見なされる傾向があると思いますか。該当する番号に をして下さい。

	0.1%
(1) 思う	63.0%
(2) 思わない	9.3%
(3) どちらともいえない	27.5%

<配当政策>

問5 . 貴社の配当は何を基準に決めていますか。次の選択肢の中から該当するものを選び、優先度の高い順に3つまで、その番号を〔 〕内にご記入下さい。

	1番	2番	3番
	1.4%	19.5%	43.1%
(1) 旧額面に対する配当率を意識した1株当たり配当	15.2%	6.5%	2.8%
(2) 旧額面を意識しない1株当たり配当額	15.7%	8.4%	3.9%
(3) 配当性向	39.6%	22.9%	6.5%
(4) 株主資本配当率 (= 配当総額 / 株主資本)	4.4%	11.4%	8.7%
(5) 配当利回り (= 1株当たり年配当額 / 株価)	6.2%	15.6%	13.1%
(6) 今後の資金需要を優先	8.1%	6.8%	9.3%
(7) 同業他社の動向	1.6%	6.8%	11.6%
(8) その他 ()	7.8%	2.0%	1.0%

問6 . 株主に報いるために、貴社は株価の上昇と1株当たり配当のどちらを重視していますか。次の選択肢の中から該当するものを選び、優先度の高い順に3つまで、その番号を〔 〕内にご記入下さい。

	1番	2番	3番
	1.5%	29.2%	47.9%
(1) 株価の上昇	37.0%	24.8%	11.3%
(2) 1株当たり配当	23.1%	31.6%	16.5%
(3) 両方のバランス	35.5%	14.0%	23.4%
(4) 上記の何れでもない	1.6%	0.1%	0.1%
(5) その他 ()	1.3%	0.4%	0.8%

問7 . 有利な投資機会がある限りは、配当よりも内部留保を優先させるほうが企業経営にとって望ましいと思いますか。該当する番号に 〇 をして下さい。

	0.3%
(1) そう思う	38.9%
(2) そうは思わない	15.8%
(3) どちらともいえない	45.0%

<自社株買い>

問 8 - 1 . 自社株買いには一般的に次のような効果があると言われてますが、これについてどう思われるか伺います。「 1 : そう思う 2 : そう思わない 3 : どちらともいえない 4 : わからない 」の中から該当するものを選び、それぞれの〔 〕内にその番号をご記入下さい。

	無回答	そう思う	そう思わない	どちらともいえない	わからない
(1) 株式需給関係の改善	0.3%	68.1%	11.3%	17.0%	3.4%
(2) ROE、EPS など財務指標の改善	0.3%	77.6%	6.7%	13.2%	2.3%
(3) 有効な使い道のない留保利益の株主への還元	0.9%	42.4%	19.7%	30.9%	6.0%
(4) 発行済株式数の減少に伴う配当負担の削減	0.8%	57.2%	19.9%	20.0%	2.1%
(5) 株式持合い解消の受け皿	1.0%	67.7%	10.9%	15.0%	5.4%
(6) メッセージ発信による株価の過小評価の是正	1.3%	39.1%	16.9%	33.2%	9.6%

問 8 - 2 . 貴社では実際に自社株買いを行ったことがありますか。該当する番号に 〇 をして下さい。

	<u>1.3%</u>
(1) ある (問 8 - 3 へ)	41.6%
(2) ない (問 8 - 4 へ)	57.1%

問 8 - 3 . 上記問 8 - 2 で (1) に 〇 をされた方に伺います。自社株買いを実行された結果、上記「問 8 - 1」に列挙した効果の中で実際に得られたものがあるかどうかを伺います。以下に該当する番号を〔 〕内にご記入下さい。

	期待した効果が得られたもの	どではなかったが効果あり)	果が得られなかったもの
(1) 株式需給関係の改善	9.8%	8.8%	8.8%
(2) ROE、EPS など財務指標の改善	12.3%	7.5%	4.3%
(3) 有効な使い道のない留保利益の株主への還元	5.2%	3.6%	5.4%
(4) 発行済株式数の減少に伴う配当負担の削減	13.6%	4.9%	2.4%
(5) 株式持合い解消の受け皿	15.2%	3.3%	3.9%
(6) メッセージ発信による株価の過小評価の是正	2.5%	7.5%	11.9%
(7) その他	1.0%	0.1%	0.3%

数値は 3 つの効果評価についてそれぞれ 5 つの欄の合計社数% (複数回答あり)

問 8 4. 上記問 8 - 2 で (2) に をされた方に、自社株買いを行わなかった理由を伺います。次の選択肢の中から該当するものを選び、優先度の高い順に 2 つまで、その番号を [] 内にご記入下さい。

	1番	2番	3番
	44.0%	73.3%	99.7%
(1) 自社株買い効果を必要とする状況にはなかった	27.9%	7.2%	0.3%
(2) 自社株買いではその効果が十分得られるとは思っていない	3.5%	9.1%	0.0%
(3) 自社株買いができる状況にない	14.2%	6.3%	0.0%
(4) 自社株買いを考えたことも検討したこともない	5.8%	2.5%	0.0%
(5) その他 ()	4.5%	1.6%	0.0%

<株式分割>

問 9 . 株式分割の効果・メリット等について、以下の (1) ~ (7) に掲げられている考え方をどのように思われるか伺います。「 1 : そう思う 2 : そう思わない 3 : どちらともいえない 4 : わからない」の中から該当するものを選び、それぞれの [] 内にその番号をご記入下さい。

	無回答	そう思う	そう思わない	どちらともいえない	わからない
(1) 個人投資家を中心に株主数を増加させる	0.4%	68.6%	7.9%	19.9%	3.3%
(2) 個人投資家による少額での取引を容易にする	0.3%	73.7%	7.4%	15.3%	3.3%
(3) 株式売買高を増やす有効な手段である	0.3%	43.8%	11.4%	38.6%	5.9%
(4) 株式数の増加と実質増配のための有効な手段	0.4%	45.2%	12.1%	33.3%	9.1%
(5) 株式時価総額を増やす可能性を持っている	0.3%	26.2%	15.7%	43.0%	14.8%
(6) コストは株式分割を行うかどうかの重要な要因	0.3%	40.4%	30.7%	21.8%	6.9%
(7) 株価が上昇トレンドにあるときに行うべき	0.4%	48.6%	8.2%	32.7%	10.2%

問 10 . 株式分割を行うとした場合、その動機として考えられるものを以下から選び、重要度の高い順に 3 つ、その番号を [] 内にご記入下さい。

	1番	2番	3番
	2.6%	11.6%	32.3%
(1) 株価低下により望ましい株価範囲になる	7.2%	6.4%	7.4%
(2) 株価低下が小口の個人投資家を引きつける	20.1%	22.9%	12.2%
(3) 流動性が増加する	40.5%	23.5%	11.8%
(4) 時価総額を増加させることができる	10.4%	9.9%	10.9%
(5) 実質増配手段とすることができる	9.4%	13.7%	10.7%
(6) 経営者による将来業績への確信シグナルの発信	9.3%	11.6%	14.5%
(7) その他 ()	0.4%	0.4%	0.1%

問 11 1 . 米国では株価がある水準を超えたら株式を分割する習慣がありますが、貴社で

は株式分割によって、株価をある範囲に収めるべきだと思いますか。該当する番号に をして下さい。

	<u>1.6%</u>
(1) 思う (問 11 - 2 へ)	18.1%
(2) 思わない	80.3%

問 11 2 . 上記の問 11 1 で (1) に をされた方はその価格範囲を [] 内にご記入いただき、さらに、貴社の現在の株価がその範囲に入っているかどうか、該当する番号に をして下さい。

【株価の範囲】 * 記入例 [500 円 ~ 800 円]
[_____ 円 ~ _____ 円]

【現在、価格範囲内に入っているかどうか】

	<u>81.5%</u>
(1) 範囲内	6.7%
(2) 範囲外	11.8%

問 12 . 株式分割と株式売買単位の変更 (いわゆる “くくり直し”) は効果として同じ場合が多いという考えがありますが、それについてどう思いますか。該当する番号に をして下下さい。

	<u>1.5%</u>
(1) そう思う	12.5%
(2) 株式分割の方が望ましい	9.8%
(3) 株式売買単位の変更の方が望ましい	19.0%
(4) どちらとも言えない	47.0%
(5) わからない	10.2%

問 13 1 . 貴社では過去 5 年間に株式分割を行ったことがありますか。該当する番号に をして下下さい。

	<u>0.8%</u>
(1) 行ったことがある (問 13 2 へ)	25.9%
(2) 行ったことがない	73.3%

問 13 2. 上記の問 13 1 で(1)に をされた企業に伺います。株式分割の実施に際し、分割比率をどのようにして決定しましたか。当てはまるものを以下から選び、重要度の高い順に2つ、その番号を〔 〕内に記入して下さい。

	1番	2番
	75.2%	84.5%
(1) 望ましい株価の範囲に収まるように	10.8%	3.8%
(2) 1株当たり配当が変わらない、あまり低下しないように	2.9%	3.3%
(3) 株価が以前の水準に早期に戻る範囲で	2.6%	3.8%
(4) 商法等の制度的制約を考慮に入れて	4.7%	3.4%
(5) その他()	3.8%	1.3%

<株式の売買単位変更>

問 14 1. 貴社では過去5年間に株式の売買単位変更(いわゆるくくり直し)を行ったことがありますか。

	0.4%
(1) 行ったことがある	23.0%
(2) 行ったことはない	76.6%

問 14 2. 売買単位変更のメリットとして次のようなことが言われていますが、これについてどう思われるか伺います。当てはまるものを以下から選び、重要度の高い順に2つ、その番号を〔 〕内に記入して下さい。

	1番	2番
	8.3%	14.5%
(1) 株式の最小売買金額が望ましい範囲に収まる	21.6%	13.1%
(2) 株主数の増加	33.6%	27.2%
(3) 流動性の増加	30.7%	35.6%
(4) 売買単位変更によって株価に好影響を与える	2.8%	4.5%
(5) 株式分割とほぼ同様な効果が、株価を下げずに得られる	2.6%	5.0%
(6) その他()	0.4%	0.1%

以上